

# 米の消費拡大② (「やっぱりごはんでしょ！」運動の展開)

- 農林水産省は、米の消費拡大の取組を応援すべく、「やっぱりごはんでしょ！」運動を開始。平成30年10月に企業等が実施する消費拡大につながる取組情報を幅広く集約したWebサイトを新規開設し、各種SNSにより情報発信。
- 消費者にとって関心がある「健康」や、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中食・外食事業者の応援企画など、ニーズに応じたタイムリーな情報を発信。今後も、「やっぱりごはんでしょ！」運動を着実に進めていく。

## 「やっぱりごはんでしょ！」による情報発信事例

### ホームページ

企業や民間団体などが行っている米の消費拡大につながる取組を紹介。

株式会社プレナスの「茅場町あおぞら田んぼプロジェクト」を紹介。



米穀機構の「3・1・2弁当箱法」を活用した体験セミナーを紹介。



### Facebook

米に関する新商品や「農山漁村」など消費者の関心が高い情報を発信（毎週1回程度）。

横須賀で開催の「米が浜カレーバトル」を紹介。



日本初の日本酒アイスクリーム販売店を取材。



農業生産法人のお米作りや棚田の風景を紹介。



### Twitter

米を使ったレシピや中食・外食での新メニューなどをタイムリーに発信（平日3回程度）。

米ぬかに着目したお米商品や栄養成分を紹介。



生米を使った「生米パン」のレシピを紹介。



## ニーズに応じた情報の掲載

### 「健康」をテーマにした発信

米食者は腸内細菌がよく働き、免疫機能が高くなるのではないかと示唆する渡邊昌東京農大客員教授の論文を紹介。



集中力アップに必要な栄養が含まれることから女子栄養大学が推奨している「胚芽精米」を紹介。  
※胚芽精米は胚芽が80%以上含まれている米でビタミンB1、B2、E等を多く含む。



# 米の消費拡大③

○ 米の消費拡大を一層推進するために、今後は米消費が多く見込まれる世代を重点ターゲットに、あらゆるプラットフォームを活用し、よりニーズのある情報を発信。

「おいしさ」、「健康」、「イベント」など、それぞれの情報をユーザーが簡易に検索できるよう、平成30年10月に開設したWebサイト「やっぱりごはんでしょ！」を令和元年11月リニューアル。



ごはんを食べている10～50代や中食・外食をよく活用する層向けに、FacebookやTwitterを平成31年2月から運用し、タイムリーな情報を発信。また、インバウンド需要を取り込むため、Instagramを令和元年10月から運用開始。

(Facebookでの発信記事例)



自衛隊にインタビューし、ご飯が体を動かすエネルギー源になることを発信。



お米と健康の重要性を取り上げたNHKスペシャル「食の起源」の番組プロデューサーに、お米の魅力についてインタビュー。

## ターゲット層を意識した実効的な情報発信

消費者の関心が高いピックにフォーカスし、企業等と連携してイベントを展開。



「機能性を有するお米」をテーマに「実りのフェスティバル」に出展(池袋サンシャイン)



従来の取組である学校給食への備蓄米の無償交付に加え、子どもや保護者の皆さんに食育、消費拡大、日本型食生活等の理解を深めてもらうため、小学校等への出前授業などを実施。



米飯給食を推進することを目的に、備蓄米を使って子どもたちが料理をした試食会で、出前授業を実施。(兵庫県加古川市立西小学校)



# 米の消費拡大④（米の消費拡大運動「ご炊こうチャレンジ」への農林水産省の参加について）

- 米消費拡大の機運を盛り上げるためスタートした「ご炊こうチャレンジ」。農林水産省も令和3年4月27日から全省を挙げて参画。
- 第1弾動画としては、野上農林水産大臣も出演する「大臣におにぎり食べてもらった。タガヤセキウシュウ」動画を公開するとともに、特設ページ「ご炊こうチャレンジ！いただきMAFF！」を「やっぱりごはんでしょ！」サイト内にオープン。
- 第1弾動画を皮切りに、全国のBUZZ MAFFチームが、動画を順次掲載し、米の消費を盛り上げている。

## 「ご炊こうチャレンジ」とは

米消費拡大の機運を盛り上げるため、ごはんを炊く「コト消費」をテーマとした動画を投稿する取組であり、JAグループが主体となって始めたもの。

令和3年3月29日から全国の自治体、米関係者も巻き込んで実施中。

## 特設ページ「ご炊こうチャレンジ！いただきMAFF！」

全国の農水省BUZZ MAFFユーチューバーの作成する「ご炊こうチャレンジ」の動画を掲載。



## 野上農林水産大臣出演動画

動画公開数日で数万回の再生がされるなど好評。コメント欄には、米の消費に対するポジティブな意見が寄せられている。

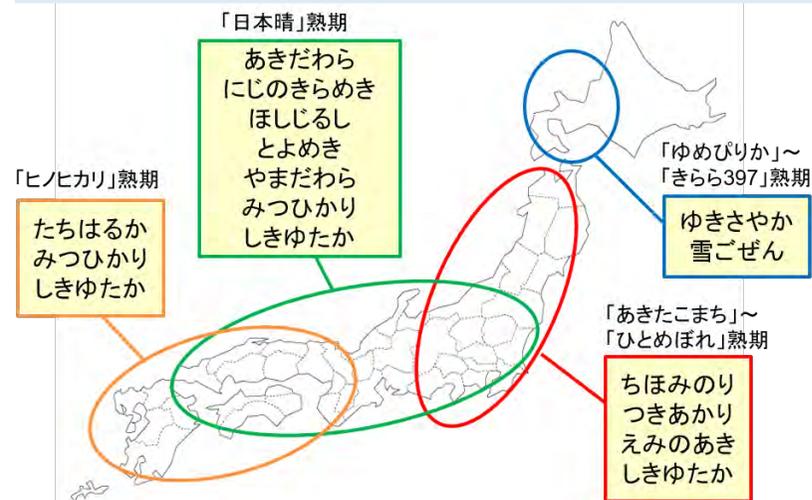


「大臣におにぎり食べてもらった。タガヤセキウシュウ」BUZZ MAFFチームの動画



# 中食・外食向け米の多収品種

## 多収で良食味の中食・外食向け品種の栽培適地



## 民間企業が開発した多収品種の例

### 「みつひかり」

三井化学アグロ(株)

- ・一般品種との作期分散に有効な良食味品種。関東以西に対応。
- ・収穫が遅れても品質劣化が少なく、「刈り遅れ」の心配が少ない。

### 「しきゆたか(ハイブリッドとうごうシリーズ)」

豊田通商(株)

- ・多収性に優れた耐倒伏性の良食味品種。
- ・うるち、半モチの2種類があり、4系統で北海道を除く各地に対応。

### 「つくばSDシリーズ」

住友化学(株)

- ・短幹で倒れにくい、多収の良食味品種。
- ・コシヒカリの血を引き、3系統で南東北以南の全国各地に対応。

## 農研機構が開発した多収品種の例

### 北海道向け「雪ごぜん」

- ・やや高アミロース・低タンパクの業務用多収米品種。
- ・耐冷性に優れ、冷害年でも収量が安定する。

### 東北以南向け「ちほみのり」

- ・多収で直播栽培向きの良食味品種。
- ・炊飯米の光沢、粘りとも「あきたこまち」並の良質、良食味。

### 東北中北部以南向け「えみのあき」

- ・いもち病に強く、良食味の直播用品種。
- ・倒れにくく、葉いもち、穂いもちとも極めて強い。

### 関東・北陸以南向け「あきだわら」

- ・「コシヒカリ」より多収で、「コシヒカリ」に近い良食味品種。
- ・生育が「コシヒカリ」より遅く、作期分散が可能。

### 関東・北陸以南向け「にじのきらめき」

- ・大粒で業務用に適する多収の極良食味品種。
- ・高温耐性に優れ、縞葉枯病に抵抗性。

### 西日本・九州向け「たちはるか」

- ・耐倒伏性・耐病性を備えた低コスト直播栽培向き多収品種。
- ・いもち病、縞葉枯病にも強い。

### 北海道向け「ゆきさやか」

- ・やや低アミロース・低タンパクで多収の極良食味品種。
- ・耐冷性に優れ、比較的倒れにくい。

### 東北中南部以南向け「つきあかり」

- ・早生で多収の極良食味品種。
- ・ご飯はツヤがあり、うま味に優れ、4時間保温しても美味しさが持続。

### 関東・北陸以南向け「とよめき」

- ・極多収で粘りが弱い早生の業務・加工用品種。
- ・冷凍米飯等の加工用米としての利用に適している。

### 関東・北陸以南向け「やまだわら」

- ・極多収で粘りが弱い中生の業務・加工用品種。
- ・冷凍米飯等の加工用米としての利用に適している。

### 関東・北陸以南向け「ほしじるし」

- ・二毛作向きで、「コシヒカリ」より多収の良食味品種。
- ・倒れにくく、縞葉枯病に抵抗性。

上記品種の利用許諾や種苗入手先に関する問合せ  
 (国研)農研機構 知的財産部 知的財産課 種苗チーム  
 Tel 029-838-7390・7246 / Fax 029-838-8905  
<http://www.naro.affrc.go.jp/col/ab/breed/list/index.html>